BMW i

Freude am Fahren

Wallbox PURE

取扱説明書

文書情報

注文番号

61 90 2 355 244　　Wallbox Pure タイプ T1（16 A、3.2 kW）

発行者

Bayerische Motorenwerke Aktiengesellschaft

Munich, Germany

インターネット：www.bmw.com

発行日：2014 年 1 月

Copyright © 2014 BMW AG Munich

本書には著作権で保護されている情報が含まれています。無断転載、特に複製および配布を禁じます。本書のいかなる部分も、Bayerische Motorenwerke Aktiengesellschaft の書面による許可のない限り、あらゆる形式による複製（複写、スキャン、またはその他の方法）あるいは電子システムによる加工、コピー、または配布を禁じます。

上記に違反した場合は損害賠償の義務が生じます。

安全に関する一般事項

取扱説明書は今後のご使用に備えて保管してください。弊社のウェブサイト（www.bmw.com）から本充電ステーションのオーナーズ マニュアルをダウンロードしてください。

注意事項

- 本充電ステーションの設置、修理、保守は資格のある作業員が行う必要があります。
- 資格のある作業員とは、電気設備の設計および操作に関する技能と知識があり、それに伴う危険を認識して回避するための安全教育を受けた人です。
- 本充電ステーションの設置および使用時には、関係する地域、国、および現地の安全規制を順守する必要があります。
- BMW では、この取扱説明書に記載されている手順の不履行に対する責任は負いません。
- 取扱説明書に従って、EMC（電磁両立性）に関する問題を回避してください。

ご使用にあたって

- 本充電ステーションは国内使用のみを目的として設計されています。
- 本充電ステーションは、屋内または風雨を避ける覆いのある屋外で電気自動車を充電するために設計されています。

⚠⚠ 危険

感電、短絡または過熱による危険

- 過熱を防止するため、充電ステーションで使用する定格電流に適した断面積をもつ電源ケーブル以外は使用しないでください。
- 開梱または取り扱い中に何らかの損傷が確認された充電ステーションを設置しないでください。
- 他のメーカーの車両を充電する前に、訓練を受けた、資格のある作業員が電気設備を常に点検し、充電する車両の仕様および要件を満たしていることを確認してください。
- 充電ケーブルが損傷している場合は、あらゆる危険を回避するために、製造元、そのサービス担当会社、または同様の資格のある作業員がケーブルを交換する必要があります。

これらの指示に従わない場合、死亡または重傷のおそれがあります。

⚠ 危険

警告

植込み型の心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器等の医療用電気機器をご使用されている方は、車両を充電する際に以下のことをお守りください。車両を充電中に医療用電気機器の作動に影響を与えるおそれがあります。

- 車両の充電作業を行う前に、医療用電気機器に及ぼす影響について製造販売業者などに確認する。
- 充電中は、充電器や充電ケーブルおよび充電プラグに近づかない。
- 充電中は、車内やラゲッジ ルーム周辺にいない。

納入品目

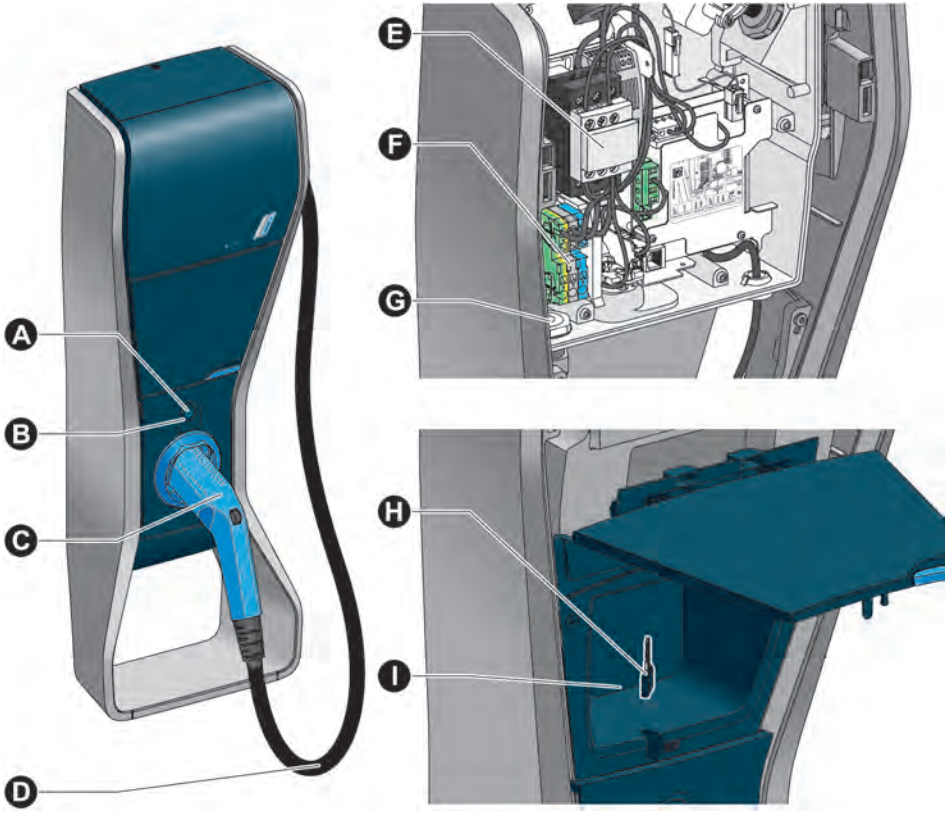
⚠⚠ 危険

感電、爆発、またはアーク放電の危険

本装置の作業を始める前に、装置に供給されているすべての電源を切ってください。適切な電圧検知装置を常に使用して、電圧がかかっていないことを確認してください。

これらの指示に従わない場合、死亡または重傷のおそれがあります。

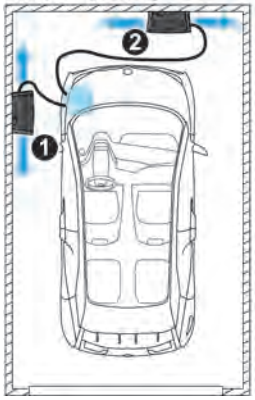
各部説明



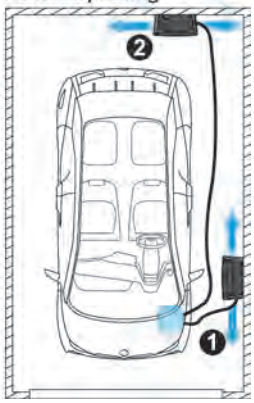
- Ⓐ LED ステータス インジケーター
- Ⓑ ストップ/スタート ボタン
- Ⓒ 車両コネクター
- Ⓓ 充電ケーブル
- Ⓔ コンタクター
- Ⓕ コネクター ブロック
- Ⓖ E モジュールへのケーブル ダクト
- Ⓗ キー ロック システム
- Ⓘ 収納ボックス

設置場所

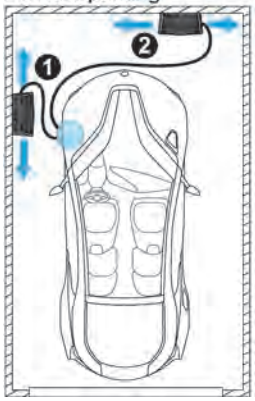
BMW i3 Forward parking



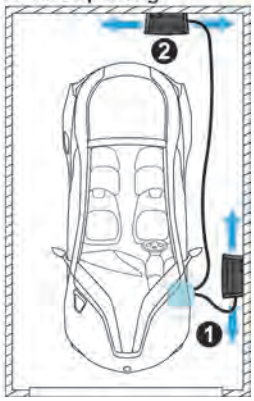
Reverse parking



BMW i8 Forward parking



Reverse parking



❶ 推奨位置

❷ 代替位置

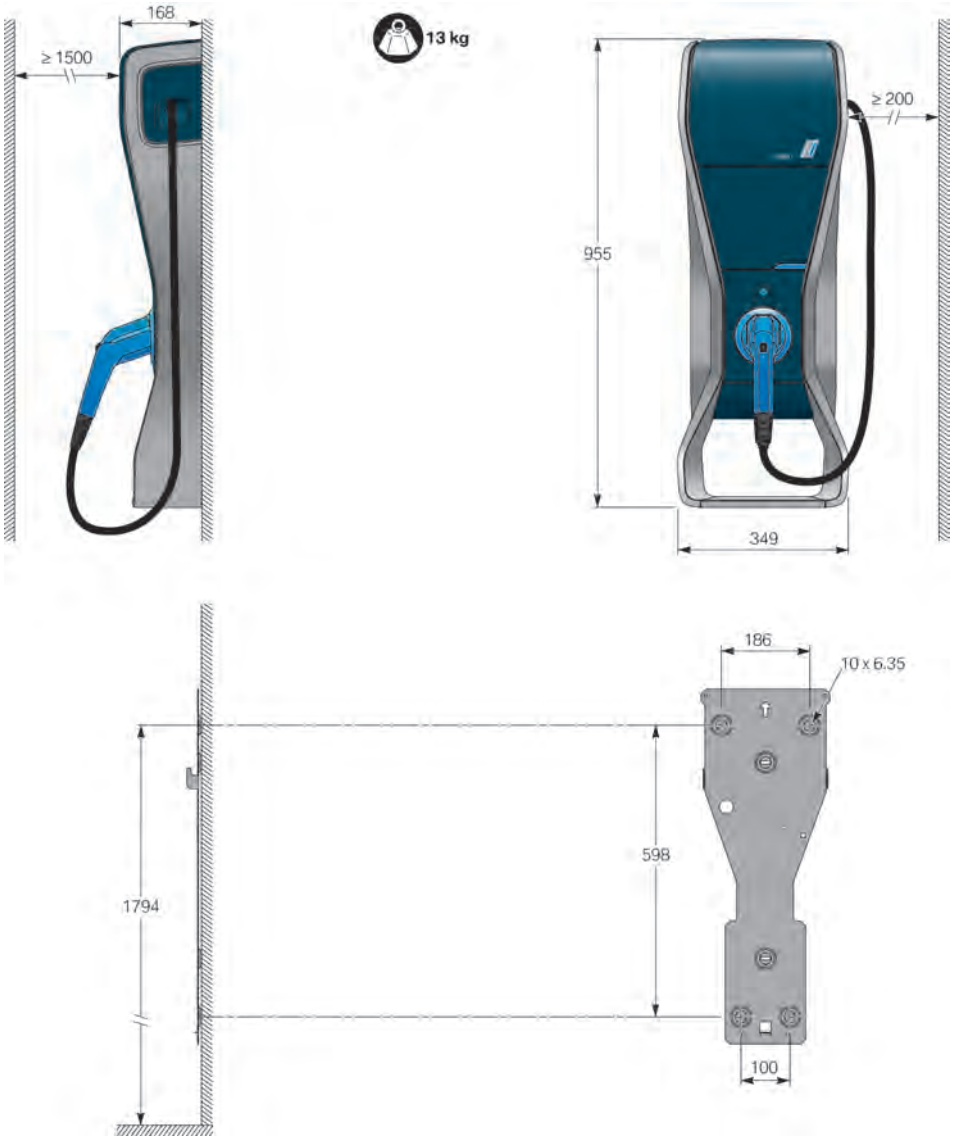
注意

充電ステーションの損傷

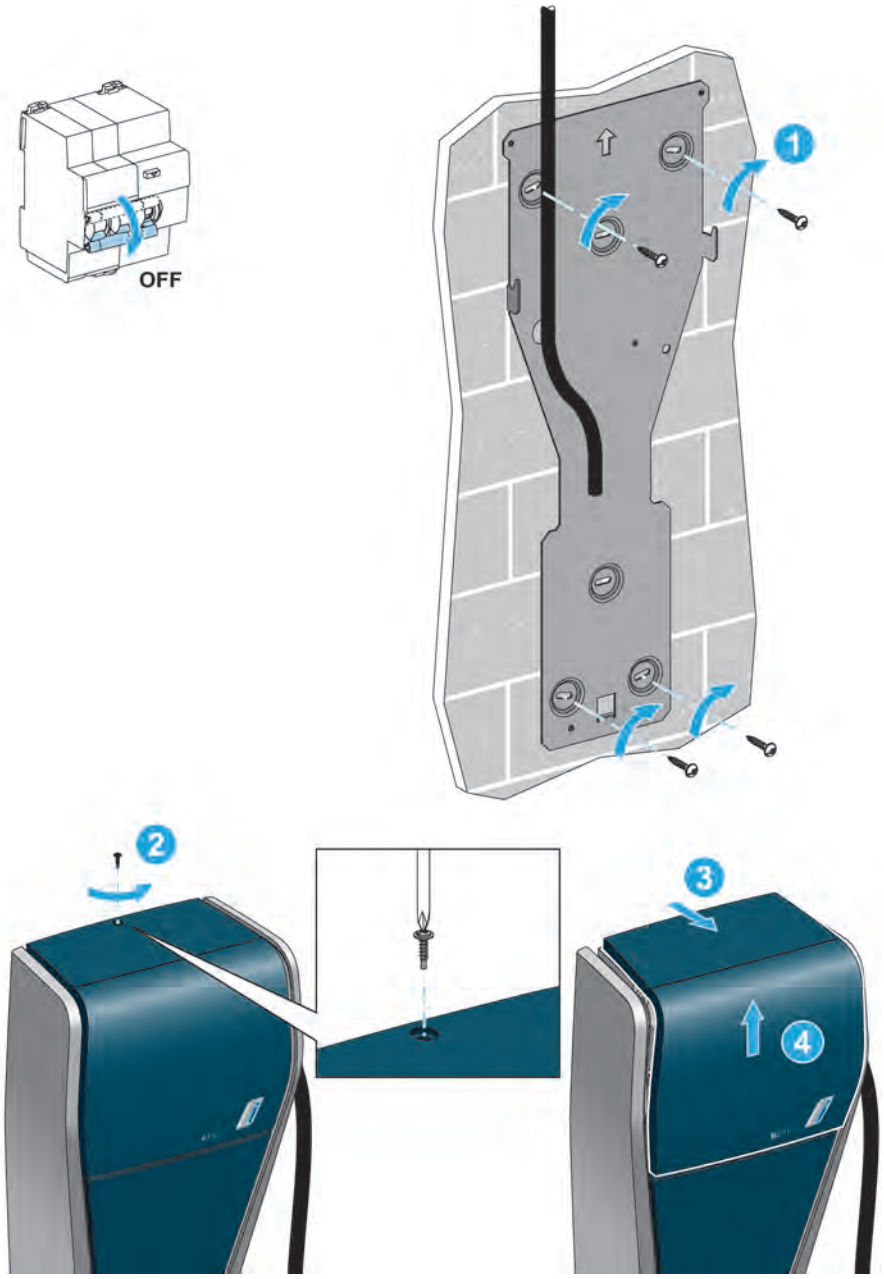
- 本充電ステーションは、屋内または屋外の荒天状況から保護された場所に設置できます。
- ケーブルを加工して壁に取り付ける場合は、閉じた状態の充電ステーションにほこりが入らないように、カバーを付けて保護してください。

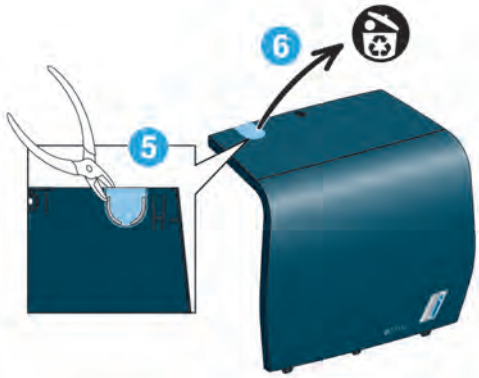
これらの指示に従わない場合、機器が損傷するおそれがあります。

準備と取り付け

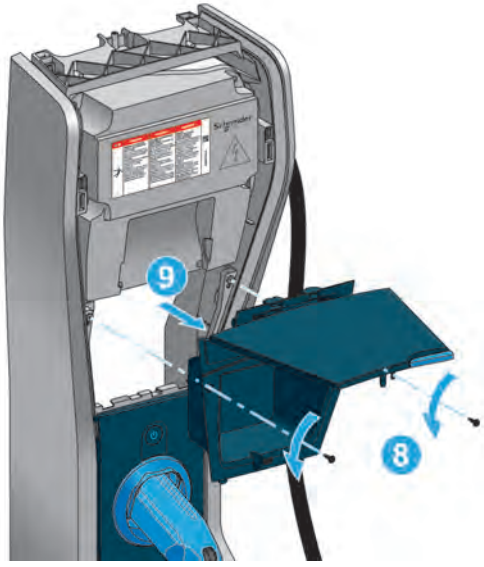


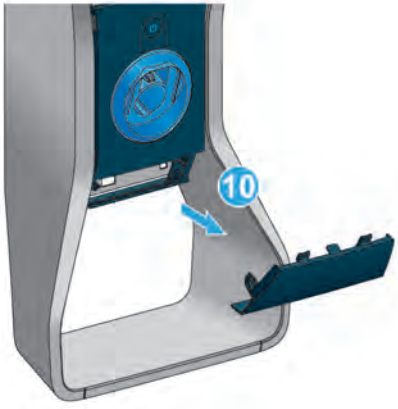
固定用ネジは、充電ステーションの重量および壁の種類に応じて設置者が選択し、準備する必要があります。

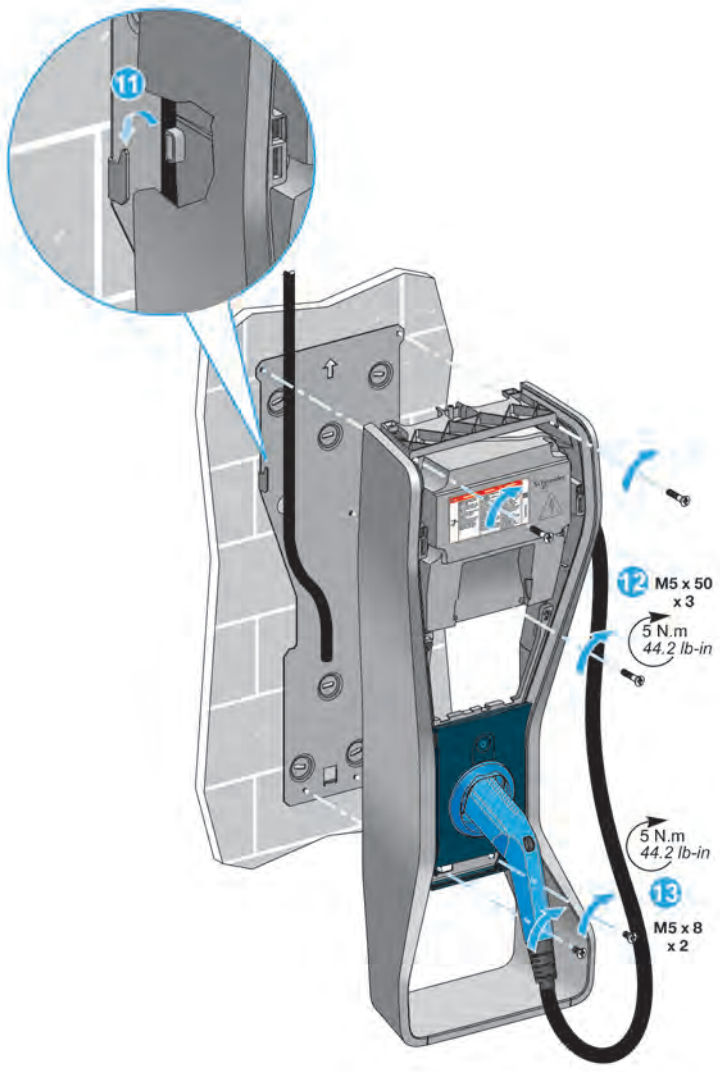



6
5

7


9
8


10


11
12
M5 x 50
x 3
5 N.m
44.2 lb-in
5 N.m
44.2 lb-in
13
M5 x 8
x 2

配線

⚠⚠ 危険

感電、爆発、またはアーク放電の危険

- 設備は、配電盤内に設置されたブレーカーおよび残留電流装置（30 mA、Class A）で保護する必要があります。残留電流装置を自動的にリセットするシステムは禁止されています。ブレーカーと連動する不足電圧遠隔引き外し付属装置を保護オプションとして追加できます。
- これらの電気的保護および電源ケーブルは充電ステーション専用に使用し、現行の電気設備基準に準拠する必要があります。
- 測定した接地抵抗が、現地の現行の規制で規定されたしきい値よりも高い場合は、充電ステーションの起動も使用も行わないでください。

これらの指示に従わない場合、死亡または重傷のおそれがあります。

注意

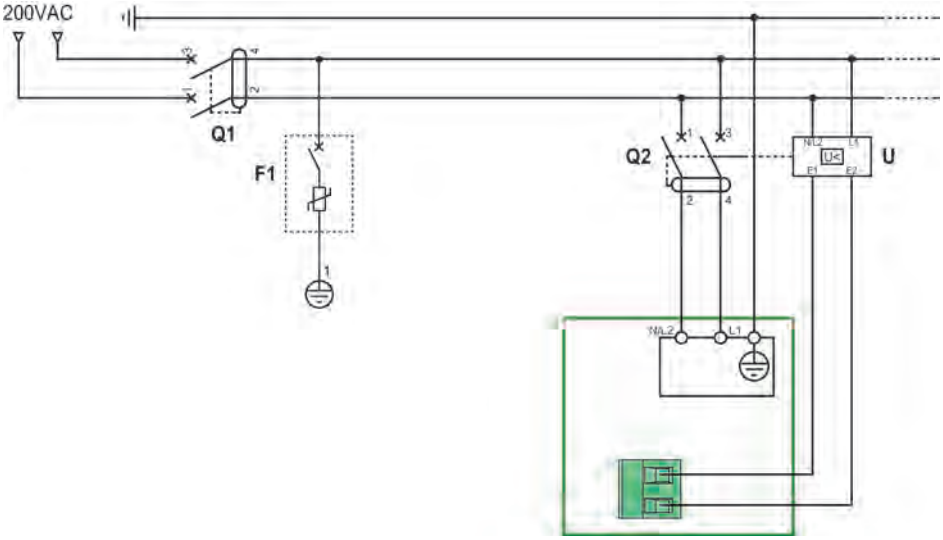
充電ステーションの損傷

- 電子基板に手を触れないでください。静電放電装置を使用してから充電ステーションの内部の作業を行なってください。
- 設置地域（*）の年間雷雨日数に応じて、充電ステーションの近くにサージ保護装置を接続する必要があります。サージ保護装置は、ブレーカーと充電ステーションの間の、充電ステーション寄りの部分に接続する必要があります。

これらの指示に従わない場合、機器が損傷するおそれがあります。

配線図

(TN-C 接地系統は禁止。TN-C-S で置き換え予定)



- Q1: メインブレーカー
- Q2: ブレーカー: 定格 20 A (推奨) - C 曲線残留電流装置: 定格 30 mA - A タイプ (A Si タイプを推奨)
- U: 不足電圧遠隔引き外し付属装置 (追加保護オプション)
- F1: サージ保護装置 (*) タイプ 2 最大 1.5 kV

(*) ロシア、オーストラリアおよびニュージーランドではサージ保護装置が必須となります。

減定格オプション

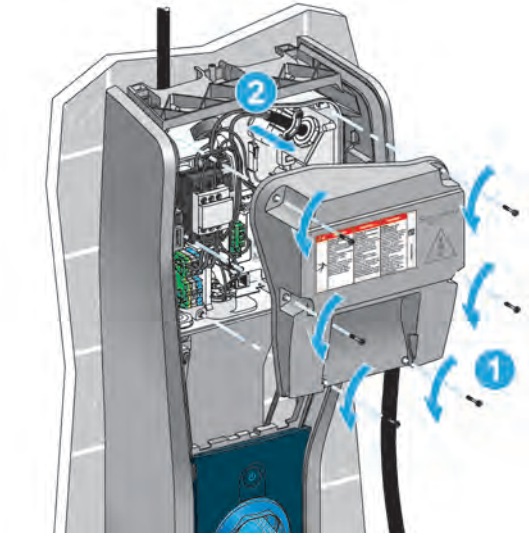
本充電ステーションの工場出荷時の定格電流は 16 A (200 V 時の定格電源 3.2 kW) です。

必要とされる電流を電気設備で供給できなければなりません。配電盤内の既存の供給装置または電源ケーブルが定格電流に適合しない場合は、供給装置の等級を上げるか、電源ケーブルを交換する必要があります。

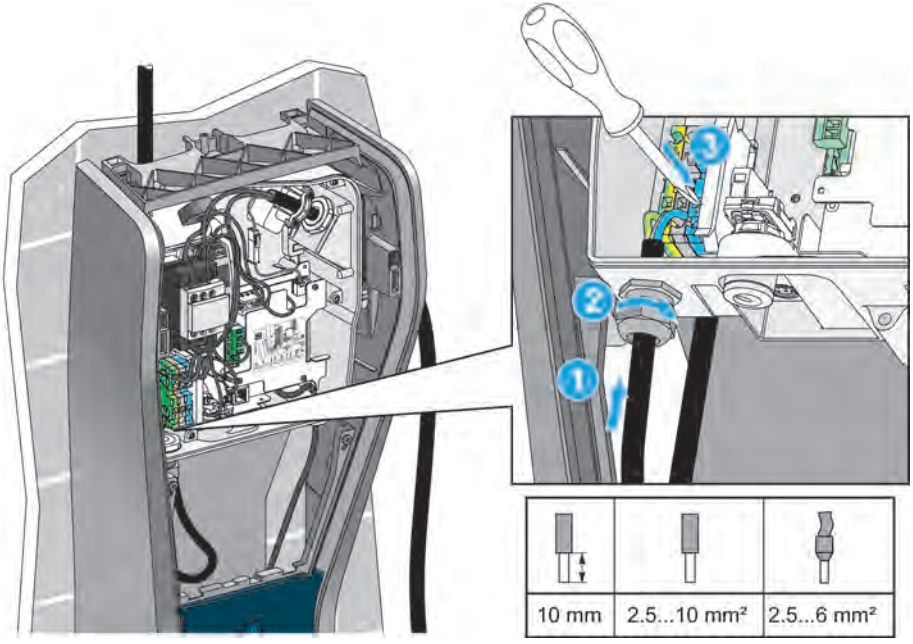
電気設備で十分な電流を供給できない場合や、設備を改良できない場合は、出荷時設定を変更して定格電流を下げることができます。ただし、これによって充電時間が長くなります。

電流の減定格の判断および実施は、訓練を受けた電気技術者以外は行わないでください。

Wallbox 設置サービスまでお問い合わせください。

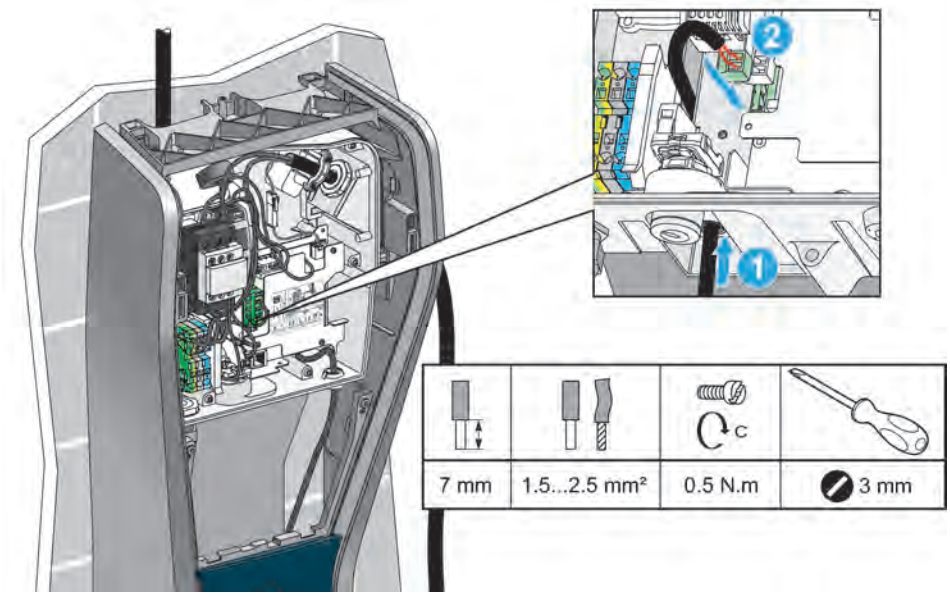


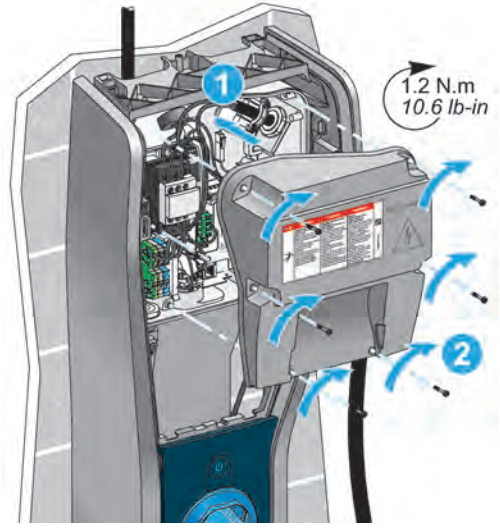
⏚- L1 - N/L2



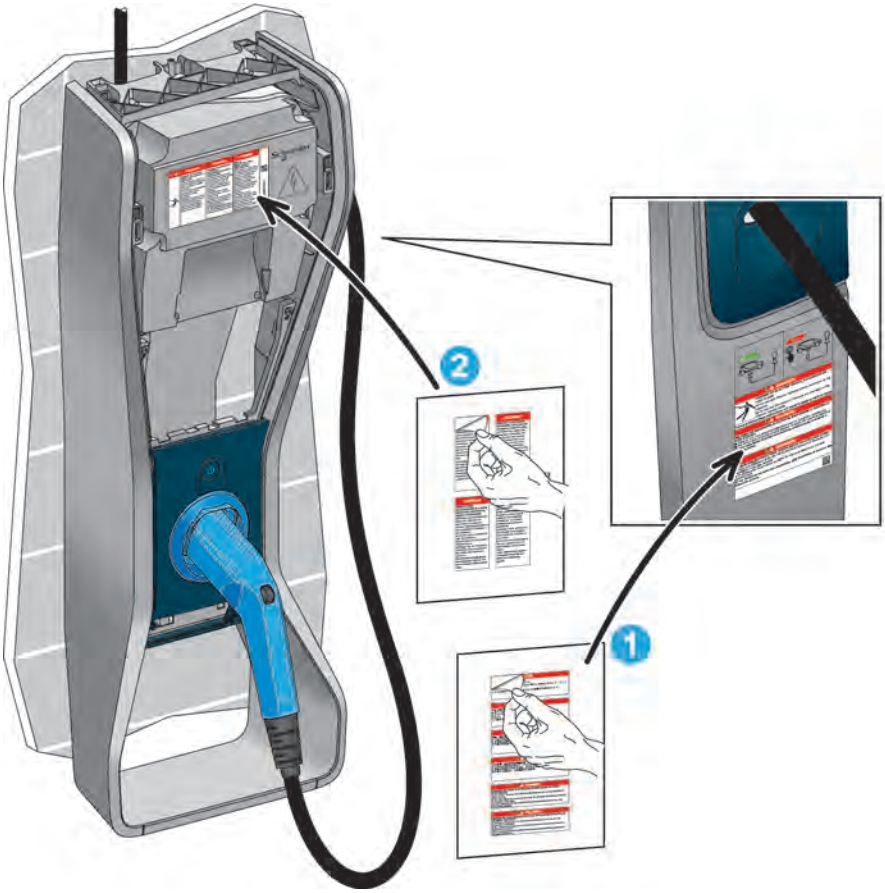
10 mm	2.5...10 mm²	2.5...6 mm²

不足電圧遠隔引き外し付属装置（オプション）



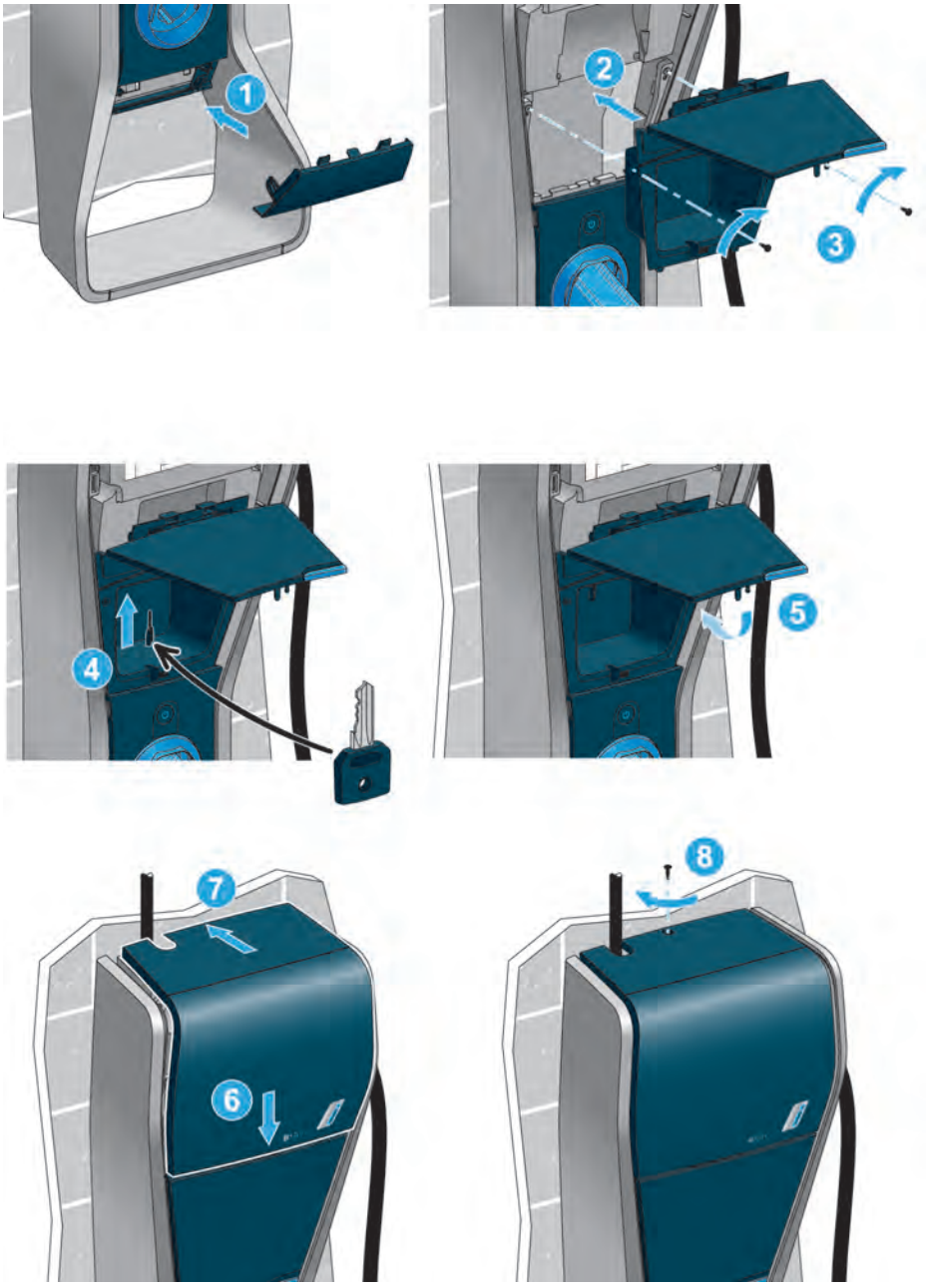


タイプ銘板および安全ラベル

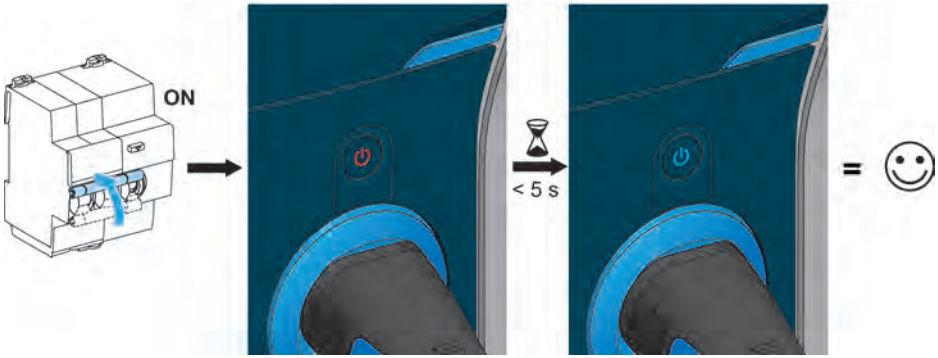


該当する言語の安全ラベル 1 と警告ラベル 2 を付属のシートから剥がし、印のある位置に貼り付けます。

キー ロック システム



起動



充電準備完了 - 点灯	blue
充電中 - 点滅	blue
ストップ/スタート ボタンによる充電停止 - 点灯	green
故障 - 点滅	red

LED インジケーターの点灯動作

LED の状態	キー ロック システム	車両が接続されているか否か	Wallbox Pure の状態
			車両への接続待機
			車両による充電停止　充電動作の待機
			充電中
			ユーザーによる充電停止
		 	充電作動解除
		 	故障

車両の充電

充電プロセスの開始

ステップ	手順	注意事項
1	キーを「ロック解除」位置にします。T	
2	LED インジケーターが青色で点灯し続けなければなりません。点灯しない場合は、トラブルシューティングの項を参照してください。	車両が接続されていません。LED インジケーターの青色点灯は、Wallbox Pure が充電開始待ちであることを示しています。
3	充電ケーブルを車両の充電接続部に接続します。充電が開始されないうちは、LED インジケーターが青色で点灯し続けます。車両タイマーによって充電開始が遅れる場合があります。	車両で初期化が実行されます。 車両の充電接続部のインジケーターがオレンジ色で点滅します。 以下の場合は、車両が充電スタンバイ状態でないことを示します。 – バッテリーがすでに充電済み。 – バッテリー温度が高すぎる。 – 車両の充電管理システムによって充電プロセスが中断された。
4	車両が充電スタンバイ状態になると、充電が開始されます。 その場合、LED インジケーターが青色で点滅します。	車両で充電プロセスが開始されます。 車両の充電接続部のインジケーターが青色で点滅します。

充電プロセスの終了

ステップ	手順	注意事項
1a	車両が接続されており、充電中の場合: LED インジケーターが青色で点滅します。	車両の充電接続部のインジケーターが青色で点滅します。
1b	LED インジケーターが青色で点灯し続けなければなりません。点灯しない場合は、トラブルシューティングの項を参照してください。	車両が接続されており、充電が終了した場合: LED インジケーターが青色で点灯し続けます。
2a	ユーザーによる充電プロセスの終了: ストップ/スタート ボタンを押します。LED インジケーターが緑色で点灯し続けます。点灯しない場合は、トラブルシューティングの項を参照してください。 ストップ/スタート ボタンを再度押すと、充電プロセスが新たに開始されます。充電が実際に開始されると、LED インジケーターが青色で点滅します。	車両による充電プロセスの終了: 車両の充電接続部のインジケーターが白色で点灯します。
2b	車両による充電停止: LED インジケーターが青色で点灯し続けます。	考えられる理由: – タイマーが設定されていたため、車両側で充電プロセスが中断された。 車両の充電接続部のインジケーターが白色で点灯します。 – バッテリーがフル充電されたため、車両側で充電プロセスが中断された。 車両の充電接続部のインジケーターが緑色で点滅します。
3	車両から充電ケーブルを取り外します。 LED インジケーターが青色で点灯し続けます。点灯しない場合は、トラブルシューティングの項を参照してください。	コネクターのロックを解除するには: 車両をリモート コントロールで開きます。

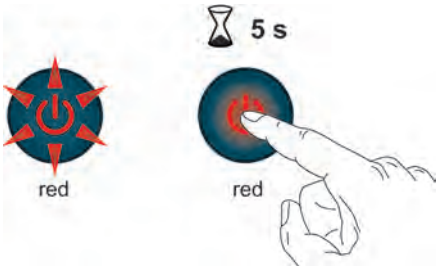
トラブルシューティング

危険

感電、爆発、またはアーク放電の危険

修理は、資格のある作業員以外は行わないでください。

これらの指示に従わない場合、死亡または重傷のおそれがあります。



LED の状態	原因	対策
	電子回路または接触器	– ブレーカーを遮断します。 – 接触器の接続を点検します。 – ブレーカーを元に戻します。 – 故障コードが消えない場合は、Wallbox 設置サービスまでご連絡ください。
	ケーブル接続	– ブレーカーを遮断します。 – 充電ケーブルの電子回路への接続を点検します。 – ブレーカーを元に戻します。 – 故障コードが消えない場合は、Wallbox 設置サービスまでご連絡ください。
	充電時の過電流	– ブレーカーを遮断します。 – Wallbox Pure 内部の接続を点検します。 – ブレーカーを元に戻します。 – 故障コードが消えない場合は、Wallbox 設置サービスまでご連絡ください。
	制御回路	– ブレーカーを遮断します。 – 充電ケーブルの電子回路への接続を点検します。 – ブレーカーを元に戻します。 – 故障コードが消えない場合は、Wallbox 設置サービスまでご連絡ください。
	車両の保護接地	– ブレーカーを遮断します。 – Wallbox Pure 内部の保護接地接続（緑色と黄色のケーブル）を点検します。 – ブレーカーを元に戻します。 – 故障コードが消えない場合は、Wallbox 設置サービスまでご連絡ください。

故障が修正されない限り、ストップ/スタート ボタンの LED が、1 分後に再び赤色で点滅します。

特性

技術データ

- 参照標準：IEC 61851-1 Ed 2.0、IEC 61851-22 Ed 1.0、IEC 62196-1 Ed 2.0、IEC 62196-2 Ed 1.0
- 電源：200 V 1 箇所以上
- 出力電圧：0～30 V（パイロット信号）、AC 200 V（充電電圧）、16 A（充電電流）
- 保護等級：使用する電気部品については IP54、筐体部品は IP3X
- 使用温度：-30 °C ～ +50 °C
- 保管温度：-40 °C ～ +80 °C
- 用途：屋内または屋外（天候からの保護が必要）
- ケーブル長さ：4 m
- フランス製

適合宣言

完全な形での CE 適合宣言（低電圧指令（LVD）および電磁両立性指令（EMC））については、製造元の次のウェブサイトをご覧ください。

https://bmwgroup.com/360electric/

EC_declaration_WBPure_2013

Mehr über BMW

www.bmw.de
www.bmw.com

Freude am Fahren

HRB8931501-02

HRB8931501-02 01/2014 (Z/Z) Draft